

# 第43回 船橋市いきいき同窓会 定期総会 議事録

日時:2026年4月10日(土)13:30~15:00

場所:中央公民館 講堂

総合司会:齊藤 正和(総務部) 出席者数:88名

1. 開会の辞:長澤副会長より開会の辞が述べられた。

## 2. 会長挨拶

石川会長より、総会参加への感謝とともに、以下の通り退任の挨拶が行われた。

- 本総会をもって4年間の会長職を退任する。
- 当同窓会は1983年の老人大学発足の翌年に設立され、今年で43年目を迎える。
- 会員数の減少はあるものの、作品展、体育大会、芸能大会等を通じて、今後も会員同士で声を掛け合い、魅力ある同窓会として発展していくことを願っている。

## 3. 来賓紹介・祝辞・祝電披露

総合司会より、ご列席いただいた来賓の紹介が行われた。

- ご来賓
  - 松戸 徹 様(船橋市長・公用につき欠席) / 代理:安保 壮一郎 様(健康福祉局長)
  - 松本 淳 様(教育長)
  - 岡田 とおる 様(船橋市議会議長)
  - 鈴木 靖弘 様(生涯学習部長)
  - 横山 智彰 様(高齢者福祉課長)
  - 安藤 達也 様(社会教育課長)
  - 松尾 明彦 様(公益財団法人船橋公園協会 市民大学校事業課 課長)
- ご祝辞
  - 松戸市長の代理として、安保健康福祉局長よりご祝辞をいただいた。
  - 松本教育長よりご祝辞をいただいた。
  - 岡田市議会議長よりご祝辞をいただいた。  
マハトマ・ガンジーの名言「明日死ぬかのように生きよ。永遠に生きるかのように学べ」
- 来賓の皆様は退場

## 4. 議長・副議長・書記選出

司会者より、本日の出席者数が88名であり、会則第15条の4に基づき本総会が成立している旨が報告された。続いて、以下の通り議長団および書記が選出・任命され、承認された。

- 議長:田中 邦宏(市大20期パソコン3)
- 副議長:阿野 信幸(市大19期心と体の健康1)
- 書記:村谷 憲一(市大18期園芸学科2)

## 5. 議事

### (1) 第1号議案:2025年度事業報告

伊藤総務部長より総会資料に基づき説明が行われた。  
質疑応答はなく、拍手多数により承認された。

### (2) 第2号議案:2025年度決算報告及び会計監査報告

佐藤会計部長より決算報告が、石原早雄監事より会計監査報告(適正に処理されている旨)が行われた。  
質疑応答はなく、拍手多数により承認された。

### (3) 第3号議案:会長・副会長・監事の選任報告と承認

伊藤総務部長より選任報告が行われ、会則に基づく報告事項として拍手多数にて了承された。

- 退任挨拶:石川前会長より改めて退任の挨拶があり、会場からの盛大な拍手とともに後列へ移動した。
- 新会長挨拶:長澤 純子 新会長(市大13期陶芸1)より、以下の通り就任の挨拶と今後の方針が語られた。
  - 長年尽力された石川前会長への深い敬意と感謝。
  - 基本方針:「入って良かったと思える同窓会作り」を目指す。
  - 具体的な取り組み:
    1. 同窓会を通じての仲間作りを推進する。
    2. 新しい同好会の立ち上げ(すでに好評を得ている健康麻雀、PC/スマホ研究会、歌声同好会等に加え、今後はボッチャやモルック等も計画)。
    3. デジタルの活用(HPを見たことによるバス旅行の申し込みなど成果が出ており、今後もAI等を利用してHPのグレードアップを図る)。
    4. グループ間の意見交換を活発にし、ボトムアップ型の組織作りを進める。
    5. 今後も市の補助金を利用したバス旅行会を計画する。

### (4) 第4号議案:新顧問及び新理事の報告

伊藤総務部長より報告が行われ、会則に基づく報告事項として拍手多数にて了承された。

### (5) 第5号議案:2026年度事業活動計画(案)

伊藤総務部長より説明が行われた。

質疑応答はなく、拍手多数により承認され、原案通り決定した(「案」を削除)。

### (6) 第6号議案:2026年度収支予算(案)

佐藤会計部長より説明が行われた。

質疑応答はなく、拍手多数により承認され、原案通り決定した(「案」を削除)。

### (7) 発案事項:会則改定(会員資格の柔軟化)に向けた検討着手について

伊藤総務部長より、「開かれた同窓会」への転換と持続的発展に向けて、以下の通り会員資格の見直しに着手することが報告され、了承された。

- 背景と目的:
  - 持続的な活動維持のため、従来の「いきいき学部卒業生のみ」という参加資格を見直す。
  - すでに体育祭、作品展、健康マージャン等で会員外(他学部や会員家族など)の参加希望が増えており、これに対応することで同窓会の魅力を広く発信し、社会貢献の役割も拡大させる。
  - 新しい人材が加わることで、新たな活動の芽が広がるのが期待される。
- 今後の進め方:
  - 会員資格の条項の前に「原則として」という文言を挿入する案などをベースに、今後理事会等で議論を重ね、未来を見据えた同窓会のあり方を模索していく。

以上で予定された全議事を終了し、議長団が退壇した。

## 6. 閉会の辞

別府副会長より閉会の辞が述べられ、第43回定期総会は閉会した。

長年にわたり尽力された石川前会長に対し、会場全体から改めて感謝の拍手が送られた。

## 7. アトラクション(総会終了後)

15時より、平澤 諭 先生による「平澤 諭・ピアノの魔術に酔いしれる春の午後」が開演された。

楽しく素晴らしいピアノ演奏とトークで会場は大いに盛り上がり、最後は出席した同窓会員全員で歌を合唱し、和やかなひとときとなった。